



# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター  
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251  
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2階  
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：大越 将司 幹事：星野 実
- 広報・公共イメージ向上委員会  
委員長 小倉 光夫・会報担当 石田 英世

2024年 5月 1日(水)  
第25巻 第 37号

通巻第1067

<http://www.oamirotary.com>  
E-mai : rc@oamirotary.com



世界に希望を生み出そう

### 本日の例会

点 鐘 会長 大越 将司  
唱 和 四つのテスト  
ソング 奉仕の理想  
会長挨拶 会長 大越 将司  
幹事報告 幹事 星野 実  
プログラム

卓話 大塚和良会員ご紹介  
神道研究会 木村 和彦 様

『「古事記」に学ぶ伝統的な日本のこころ』

### ニコニコBOX

大越 将司 会長

先日、空手教室の子ども達が初めて試合に出場、がんばってくれました。

例会日	4月24日	4月10日
会員数	31	31
出席	17	19
欠席	14	11
M U	0	0
免除	8	7
出席率	80.65%	83.87%

### 会長挨拶

大越 将司 会長



みなさん、こんにちは。  
桜も散り、今週は天気の悪い日が続いています。今日は雨で少し肌寒いようです。  
みなさまにおかれましては、体調を万全にいただければと思います。

さて私は先日、大学時代の友人たちと集まる機会がありました。みな年齢とキャリアを重ねて、出世をしていたので、嬉しい気持ちになりました。

話題は、職場でのコミュニケーションの話になりました。

「職場で飲み会があるか」という問いに、ほとんどの会社で、コロナ以降無くなった、又は少なくなったそうです。

4月から部長になったという同期からは、「上司の自分から、飲み会や食事に誘うのはアウト。だから本当は行きたいけど、部下から誘われるのを待っている。」とのこと。また容姿について話すのはNGとのこと、服や髪形が「似合う」というのも厳密にはダメらしいです。

私は職場の女性職員に対し、ヘアスタイルが変わると、すぐに「似合う」と言ってしまうのですが、「令和」ではコンプラ違反だそうです。

「じゃあ、部下と何を話すの？」と同期に聞いたところ、「極論言えば、何も話さない方がいい」との回答でした。

なんとも、生きづらい時代だと感じるのは、私が「昭和世代」だからでしょうか。

話は変わり、先日終了したTBSドラマ「不適切にもほどがある！」という番組が、話題となっております。

阿部サダヲ演じる主人公の体育教師が、1986年と2024年をタイムスリップし、「昭和」と「令和」の価値観の違いに戸惑うドタバタコメディです。

教師の阿部サダヲが教室でタバコを吸うシーンがあり、「昔は確かにこんな先生いたな」と懐かしくなりました。

ドラマの最終回で訴えられた大切なテーマが「寛容」です。

辞書で意味を調べると、

「心が広くて、よく人の言動を受け入れること。他の罪や欠点などをきびしく責めないこと。また、そのさま。」とあります。

ガバナー公式訪問でも話がありましたが、ポールハリスが、1911年1月号「ナショナル・ロータリーアン」で「寛容」の大切さを語っています。

「寛容」とは心広く相手を受け入れることであると同時に、相手の立場を「尊重」する姿勢が大切だと思います。

私も、職場では自分の同僚や部下に、家庭では妻と家族に、そしてロータリークラブでは、会員の皆様と椎名さんに、「寛容」の心と「尊重」する姿勢をもって、接するよう心掛けたいとおもいます。

みなさまも「寛容」と「尊重」を旨に、コンプラ・モラハラにはご注意ください。以上で私の会長挨拶といたします。



坂本元美会員入会歓迎ゴルフコンペ

開催日：2024年4月26日(金)  
場所：季美の森ゴルフクラブ



プレー終了後の懇親会「みらい」にて

カウンセラー・米山奨学生・指導教員  
オリエンテーション

開催日：2024年4月27日(土)  
場所：三井ガーデンホテル千葉



世話クラブとしてお預かりする米山奨学生の  
ハオ シャンシャンさんです。  
6月から例会に出席して下さい。  
皆さん楽しみにして下さい。

「地震と津波（後編）」

1. 東日本大震災 3月11日

《全国被災者数》死者 22,222人（含む行方不明 2,560人）  
警察庁、新聞、2024年3月1日  
千葉県死者22人行方不明2人 旭市死者14人（不明の2人は旭市）  
「福島第一原発事故」原子炉建屋爆発（水素爆発）、放射性物質の大量飛散。「レベル7」で、旧ソ連のチェルノブイリ原発事故に並ぶレベルとなった。



深刻なのは、チェルノブイリは1基、福島は4基が爆発した。  
「津波防潮堤・波堤破壊」(例) 岩手県宮古市田老地区「津波田老」、釜石市の港、高さ6m、国が30年掛け1200億円投じて建設→破壊。三陸沿岸の計300キロの堤防6割全壊  
(朝日2011年4/10日付)  
《用語解説》

津波高=海上での通常の海面からの津波の高さ  
浸水高=上陸した津波の通常の海面からの高さ  
遡上高=津波が駆け上がって到達した最高点の標高

<東日本を襲った巨大津波>

青森県六ヶ所村	3.5m
岩手県宮古市田老地区	39.7m
〃 大槌町	19.0m
〃 大船渡市三陸町	31.8m
〃 陸前高田市	22.2m
宮城県南三陸町	16.0m
〃 女川町	35.0m
〃 仙台市宮城野区	5.6m
福島県相馬市	21.3m
・ 検潮所で観測された最大波 9.3m以上。 機器による観測値として最高。 福島県相馬市で観測された。岩手県宮古市でも 8.5m以上を観測。	
・ 福島第1原発の津波の遡上高 14~15m（東京電力調べ）	
いわき市	15.8m
千葉県旭市	7.6m
南房総市	2.8m

<日本列島の地形を変えた>

東北全体が東に引張られ、国土地理院による地殻変動の観測では、宮城県の牡鹿半島は、5.3m 東に移動、1m 以上沈降した。地盤の沈降で、津波の浸水域はさらに拡大した。宮城県牡鹿半島で国土地理院が観測。宮城県沖の海底観測では、東北大が東に31mの移動を、海上保安庁も東に24mの移動を観測。



<大型貨物船 4725ト 岩手県釜石市>



(宮城県石巻小学校)  
<児童 108人のうち 74人が津波に襲われ死亡、教職員 11人いたが生き残ったのは1人だけ>

2. 関東大震災 1923年9月1日(大正12) M7.9

神奈川県西部：『関東地震』『関東大震災』：東京で観測した最大震幅 14~20 cm。地震後火災が発生し被害を大きくした。全体で死・不明10万5千余り。住家全潰10万9千余り。半壊10万2千余り。焼失21万2千余り（全半潰後の焼失を含む）。山崩れ、崖崩れが多い。房総方面・神奈川南部は隆起し、東京付近以西・神奈川北方は沈下した。相模湾の海底は小田原一布良（千葉県）線以北は隆起、南は沈下した。関東沿岸に津波が襲来し、波高は熱海で12m、相浜（千葉県）で9.3mなど。『令和3年理科年表』国立天文台編  
電源地：神奈川県平塚市沖 電源の深さ：約28km（比較的浅い地震）

3. 元禄地震・津波 元禄16年11月23日(1703年12月31日 M7.9~8.2)

「江戸・関東諸国：相模・武蔵・上総・安房で震度大。特に小田原で被害大きく、城下は全滅。12ヶ所から出火、壊家約8,000以上、死約2,300人以上。東海道は川崎から小田原までほとんど全滅し、江戸・鎌倉などでも被害が大きかった。津波が犬伏崎から下田の沿岸を襲い、死者は数千人。全体として死約1万人、潰家約2万2千、流失家約6千、1923年の関東地震（大正地震）に似た相模トラフ沿いの巨大地震と思われるが、地殻変動はより大きかった。」(『理科年表』)  
※震央は、東経139.8度、北緯34.7度。野島崎南方沖約30km。M8.2。  
この値は、南関東大地震69年周期説を提唱した河角広のきめたものである。  
M8.2は、その後検討され現在の数字となっている。

『楽只堂年録』(柳澤吉保の公儀日記)に見る

江戸時代の今泉村（現南今泉・北今泉）の被害について  
元禄時代（1688-1704）、現在の大網白里市南今泉・北今泉は一緒に今泉村と呼ばれていた。当時水野左門の知行所（地）であった。柳澤の記録には次の様に記されている。

流家147軒 内32軒はその際流され、115軒は津波で打ち潰された、死者は139人、内80人は百姓で、59人は漁師であった。馬は14匹失い、田畑は村の3分の2ほど海水（津波）の被害に遭った。

寛政5（1793）年の今泉村は家数297軒であるので、ほぼ半数の家屋が流失・損壊したことになる。北今泉の等覚寺墓地には元禄地震・津波で亡くなった63名の供養塔がある。しかし、南今泉には確かな資料は発見されていない。因みに、四天寄（木）村の溺死者は250人（鷲山寺の津波供養塔による）公儀記録の『楽只堂年録』によって具体的な数字が読み取れるのではないと思われる。単純に引き算すると南今泉村の死者は76人ということになる。南今泉に死亡した人の記録が寺や旧家に無いだけに重要な一級史料の発見である。

地震は時を隔てて必ずその場所で発生するのが地震のメカニズムです。

“自分の命を守るのは自分”